



駒本の力

駒本小学校(家)
教育活動紹介便り
校長 田中 克昌
NO. 4
平成27年6月2日

あいさつ標語にチャレンジ！

5月は文京区の「いのちと人権を考える月間」です。様々な取組によって、子どもたちの、自尊感情や自己肯定感を高め、自分や他者の命や人権を大切にしようとする心や態度を育てることがねらいとなっています。文京区の学校ではこのねらいに沿って様々な取組が行われています。駒本小では、人権教育のねらいである、自分も他者も大切にできる子どもたちの育成のため、4月から力を入れてきた、あいさつを取り上げ、「あいさつ標語にチャレンジ」という取組を実施しました。以下の囲みは、子どもたちに示したものです。1年生は「絵」で表現し、2年生以上は「標語や一行詩」に取り組みました。

駒本小学校のみなさんは、四月から居ずまいを正したあいさつに取り組んでいます。朝は「おはようございます」、学校内では、「こんにちは」と気持ちの良いあいさつがさらにふえるように、あいさつ標語をつくりましょう。

俳句のように五七五、短歌のように五七五七七、一行詩でもオッケーです。

例一「あいさつで 心も体も ピッカピカ」

例二「明日こそ 大きな声で あいさつを 勇気を出して チャレンジしよう」

例三「こんにちはと言うと、こんにちはと返ってくる。気持ちがあたたかくなったよ。」

このような標語や一行詩の取組のねらいは、テーマに関する意識を高めることができること、言語能力向上という視点から言語活動を活発にすることができること、優秀賞を出すことで、創作意欲を高め、作品への関心を高めることができることです。

今後いろいろな機会をとらえて、このような取組を行っていきますので、よろしく願いいたします。優秀賞の子どもたちの作品を紹介します。どの作品も作品の後ろにいる子どもたちの笑顔という「愛と熱と力」を感じるものばかりです。

【2年生】

- ・あいさつを かえしてくれて うれしいな ・あいさつで 友だちたくさん うれしいな
- ・あいさつで みんなの力が わいてくる ・おはようの あいさつひびく 駒本小
- ・あいさつは 楽しいことの はじまりだ
- ・おはようの 気持ちで心の スイッチはいったよ

【3年生】

- ・あいさつは かなしいことを ふきとばす ・朝のあいさつで スッキリおめざめ
- ・あいさつは できる子いい子 元気な子 ・あいさつは 心を見がく みんなの言葉
- ・ありがとう うれしくなれる あいさつだ ・こんにちは ぼくの好きな あいさつです

【4年生】

- ・あいさつで 形にしよう 笑顔の素 自分の気持ち 伝える子かな
- ・ありがとう 感謝の気持ちは いい言葉 ・あいさつは みんなの手と手 つなげるよ

【5年生】

- ・あいさつは みんなとみんなを つないでく さあはじめよう まほうの力
- ・あいさつは 心をこめて 言ってみよう そうして言えば 明るい気分
- ・あいさつは はずかしいけど がんばると 返ってくるから 晴れ晴れするよ
- ・おはよう、一日のスタート おやすみ、一日のゴール
- ・あいさつは 心のかよう 愛言葉 ・あいさつは 居ずまい正して 取り組もう

【6年生】

- ・あいさつは 一番最初の お・も・て・な・し
- ・大きな声を心の底から出してみよう。あいさつがとてもすてきになったよ。
- ・あいさつで 心のとびら 開こうよ

朝の出欠ボードの提出の時の丁寧さ

駒本の子どもたちは、朝、各教室で健康観察と出欠席を確認すると、係や日直の子が、出欠ボードを持って、校長室にやってきます。「失礼します。おはようございます。〇年〇組 〇〇です。今日のお休みはいません。今日も一日元気に頑張ります。失礼しました。」と、びっくりするぐらい丁寧な言葉遣いです。その姿を見るだけでも、子どもたちのことがとても可愛く思えます。丁寧で素敵な言葉遣いをさらに広めていきたいと思えます。

素直さは伸びるコツ

水泳の北島康介選手を指導した平井コーチは、北島選手の良さを「素直さである」と指摘していました。子どもたちの中には、本人の性格からか、家庭の事情からか、様々な原因によって、保護者や教員の指導やアドバイスを素直に受け入れることができない子がいます。ちょっとなんかを言うと、すぐに言い訳をしたり、だって、と言ったりします。素直に受け止められないときは、その子の心になにかのモヤモヤやイライラがあるようです。特に、高学年になってくると自我に目覚め始め、反抗期になってきます。そうすると、素直な気持ちがどこかに隠れてしまうようです。

そんな時に、「素直さは、伸びるコツ」と教えてあげましょう。自分のためを思って、指導してくれているのだから、まずは素直に「はい」と受け止めてみよう。それから、自分の意見を述べてみよう。その心があれば、どんどんと伸びていくのだよ、と教えてあげましょう。さらに、何かを教わるときには「お願いします」教わった後には「ありがとうございました」と言えるようになって、素直さ度はレベルアップしていきます。このコツを習得すると、顔色や目が変わってきます。素直で明るいかわいらしい顔になってきます。そして、素直な人は教える側からもとても教え甲斐があり、教える側が思っている以上に、相手に教えようという気持ちになります。「教わり上手は、素直な人」と言うことができます。